

3月20日礼拝メッセージ要約「あなたを立ち上がらせる方」長田牧師

1 右の手の支え 聖書にはイエス様がこの地上を歩まれたときの優しい姿だけでなく、黙示録でヨハネが見たような力強い栄光の姿もあります。イエス様はヨハネが死んだように倒れてしまった時も「右の手」を置いて、立ち上がらせてくださいました。（黙示録 1:17）今から 3000 年前にダビデもその事を歌い、ダニエルもヨハネと同じような体験をしました。主であるイエス様は私たちに、「貴方は愛されている、立ち上がりなさい、恐れず強くありなさい。」といつも励ましてくださいます。（ダニエル 10:9-11.18-19）（イザヤ 41:10）今年、私たちの教会も 10 周年（7月19日）を迎えます。これまでも沢山の洗礼者が与えられ、ミニストリーが増えてきました。またここから、マクレン宣教師の証のように、新たな教会開拓のような大きなチャレンジも主が計画されているかも知れません。しかしどんな時も、イエス様が義の右の手でしっかり私たちを掴んでくださっています。（詩篇 73:23）



2 キリストの兵士 エベソは霊的な戦場とも言える場所でした。私たちもそのような時代に生きています。教会という単語には「呼び出されたもの、招集されたもの」という意味もあります。私たちはイエス様の兵士として召集されています。主が一人一人を軍隊として召集してください、戦うこともできるようにしてください。（2テモテ 2:3-4）政治、経済、家庭、福祉を通してキリストの兵士として活躍することができます。肉の軍隊が通ると、街が破壊されて荒れ果てていきます。でも聖霊に満たされたキリストの軍隊は逆の事をする召しがあります。傷を癒しながら、荒地を逆に果樹園のように変えていくのがキリストの軍隊です。（イザヤ 32:15-17）

3 わたしの手を見なさい 黙示録を読むとこの先に大変なことが起こるの思いますが、すでに私たちは勝利しているのが分かります（黙示録 12:10）。弟子のトマスが見たイエス様の永遠に穴の開いた手によって、私たちは既に癒されているのです。ボンケ師が TV 番組に出た時、無神論者の学者の問いかけに見事に勝利しました。私たちも石轆を受け取り、自分に適応して洗う必要があります。私たちの心の罪も汚れも呪いも全て洗い落としてくださるのは、このイエス・キリストの十字架の血潮だけです。そして受け取るかどうかは本人の自由意志ですが、私たちには伝える責任があります。パウロでさえ、何千人が救われるのではなく、いく人かでも救われるために伝え続けました。いつもイエス様の手から目を離すことなく、励まされて私たちも歩んでいきましょう。（文責:HIROSHI）

2022年3月27日の週 「初めの愛に戻る」長田 晃 牧師

会堂での礼拝が再開し、週ごとに参加人数が増えています。活気が取り戻されてきて、共に礼拝を捧げることに喜びが増します。本当に感謝です。会堂での礼拝人数が 100 名を超えると、オーバーフロールームのご案内になります。来月以降、礼拝回数を増やす際は、シラバス、ニュースレター、各 SNS などで発信しますので、引き続き教会からの案内を気にかけていただくと幸いです。また、教会内ではソーシャルディスタンスを保ちながら、密になることのないよう、不織布マスクの着用、カフェでの飲食はご遠慮いただくよう、ご協力をよろしくお願い致します。

※5分前からインフォメーションが始まります。会堂に来られる方は9時55分には着席いただき、オンライン礼拝の方も同じく9時55分からご参加ください。

- 1. 本日、卒業祝祷式を行います。**
幼稚園卒園から高校卒業まで、教会内で 11 名の方が卒業され、新たなステージに進まれます。祝福をお祈りください。
- 2. 本日、洗礼式を行います。**
礼拝後に大井手力夫さんの洗礼式を行います。神様と共にこれから歩む道が祝福あふれるものになりますよう、お祈りください。
- 3. La Essenza ゴスペルコンサートのご案内**
4月10日（日）13時～ 会堂で行います。ぜひ、ご友人、ご家族をお誘い、* わせのうえご参加ください。
引き続き、ディスタンスを保つため、100名までとさせていただきます。
お申込みはこちらのQRコードから。
- 4. 次回ハイナイト祈り会のお知らせ**
4月3日（日）15時～ 会堂で行います。
次回は日曜礼拝後に行います。
イスラエルのために共に祈りの時を持ちましょう。
- 5. お祈り課題がある方はフォームよりお知らせください**
教会員お一人おひとりの健康、家庭、経済が守られますように。
また、病の癒し、問題の解決、霊的な解放が起こりますように。
- 6. プロフェティックアートクラスのご案内**
今回は4月16日（土）に行います。
お問い合わせ、お申込みは高井理子さんまでお願いします。

2022年3月27日（日） 初めの愛に戻る

1 わたしは知っている

（黙示録 2:1） エベソにある教会の御使いに書き送れ。『右手に七つの星を持つ方、七つの金の燭台の間を歩く方が言われる。』

（黙示録 2:2～3） 「わたしは、あなたの行いとあなたの労苦と忍耐を知っている。また、あなたが、悪い者たちをがまんすることができず、使徒と自称しているが実はそうではない者たちをためして、その偽りを見抜いたことも知っている。あなたはよく忍耐して、わたしの名のために耐え忍び、疲れたことがなかった。

（マタイ 6:6） あなたは、祈るときには自分の奥まった部屋に入りなさい。そして、戸をしめて、隠れた所におられるあなたの父に祈りなさい。そうすれば、隠れた所で見ておられるあなたの父が、あなたに報いてくださいます。

（マタイ 7:24） だから、わたしのこれらのことばを聞いてそれを行なう者はみな、岩の上に自分の家を建てた賢い人に比べることができます。雨が降って洪水が押し寄せ、風が吹いてその家に打ちつけたが、それでも倒れませんでした。岩の上に建てられていたからです。

2 エベソ教会の始まり

（黙示録 2:4～5） しかし、あなたには非難すべきことがある。あなたは初めの愛から離れてしまった。それで、あなたは、どこから落ちたかを思い出し、悔い改めて、初めの行ないをしなさい。

（使徒 19:6） パウロが彼らの上に手を置いたとき、聖霊が彼らに臨まれ、彼らは異言を語ったり、預言をしたりした。

（使徒の働き 19:9～10） これが二年の間続いたので、アジヤに住む者はみな、ユダヤ人もギリシャ人も主のことばを聞いた。神はパウロの手によって驚くべき奇蹟を行なわれた。パウロの身に着けている手ぬぐいや前掛けをはずして病人に当てると、その病気は去り、悪霊は出て行った。

（2コリント 5:13～15） もし私たちが気が狂っているとすれば、それはただ神のためであり、もし正気であるとすれば、それはただあなたがたのためです。というのは、キリストの愛が私たちを取り囲んでいるからです。

3 変革への勧め

（エペソ 3:14～21 参照） 天と地で家族と呼ばれるすべてのものの源である父に祈ります。どうか父が、その栄光の豊かさに従い、聖霊により、力をもって、私たちの内なる人を強くしてくださいますように。こうしてキリストが、信仰によって心の内に住んでくださいますように。また愛に根ざし、愛に基礎を置いている私たちが、すべての聖徒とともに、その広さ、長さ、高さ、深さがどれほどであるかを理解する力を持ち、人知をはるかに越えたキリストの愛を体験的に知ることができますように。こうして、神ご自身の満ち満ちたさまにまで、満たされますように。どうか、私たちの内に働く力により、願い、思いのすべてを越えて豊かに与えることのできる方に、教会により、キリスト・イエスにより、栄光が世々に限りなくありますように。アーメン。